

2021 年 3 月 1 日

<企業トピックス>

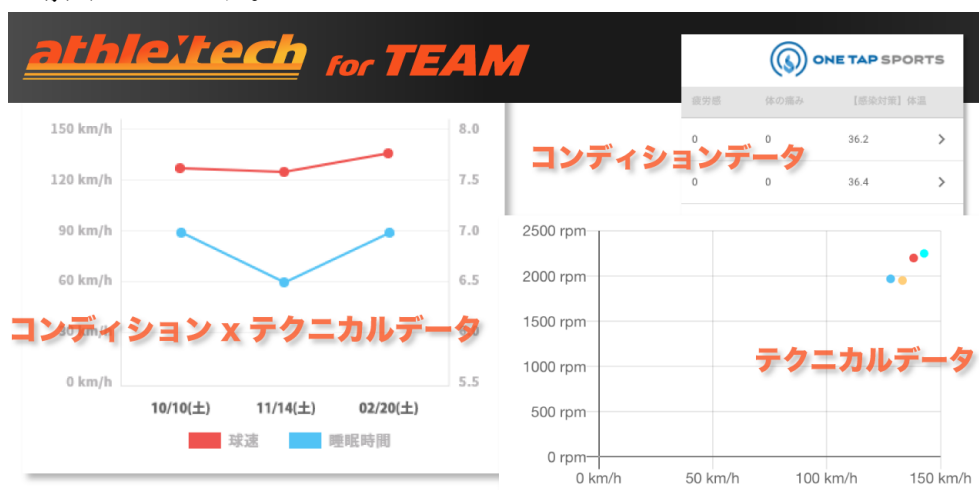
 株式会社アクロディア
 株式会社ユーフォリア
 KDDI 株式会社

IoT ボールでスポーツチームの選手データ分析や管理が可能な 「アスリーテック for TEAM」を提供開始

～投球データや疲労度に基づいた選手育成、チームづくりを実現～

株式会社アクロディア(本社: 東京都新宿区、代表取締役社長: 篠原 洋、以下 アクロディア)と株式会社ユーフォリア(本社: 東京都千代田区、代表取締役: 橋口 寛/宮田 誠、以下 ユーフォリア)、KDDI 株式会社(本社: 東京都千代田区、代表取締役社長: 高橋 誠、以下 KDDI)は 2021 年 3 月 1 日から、センサー内蔵型 IoT ボールで測定した複数選手の回転数や球速などのデータをチーム内で分析できるほか、各選手の体調データや疲労度などを一括管理し戦略を策定できるスポーツ IoT プラットホーム「athle:tech for TEAM」(以下 アスリーテック for TEAM)の提供を開始します。

第 1 弾は野球チーム向けのサービスとなっており、日本大学第三高校など野球強豪校を含む複数校でトライアル導入しています。



<アスリーテック for TEAM>

「アスリーテック for TEAM」は、従来から個人向けに提供している IoT ボールの計測機能と選手別のテクニカルデータを自動蓄積する機能に加えて、ユーフォリアが提供するチーム向けコンディション管理ソフト「ONE TAP SPORTS」との連携により、複数人の選手データを一元化し、統合・管理します。

これにより、蓄積データを活用したコーチングを支援するほか、遠隔で練習する場合もコンディション管理やオンライン指導を行えるため、競技技術の向上やケガの予兆検知など全般的なサポートに役立ちます。さらに、お客さまからのご要望を受け、今後はサッカー、バレーボールなど他競技への展開も準備しています。

アクロディアとユーフォリア、KDDI は、最先端の IoT 技術と蓄積データ分析の活用支援によって選手およびチームのケガ予防、競技力向上を強力にサポートし、スポーツ全体の発展・向上に貢献します。

■「アスリーテック for TEAM」について

1. 概要

「アスリーテック for TEAM」は、センサー内蔵の IoT ボールを活用した日々の投球練習でテクニカルデータを自動蓄積する従来の「アスリーテック」の機能を拡充し、チームにおける選手別のテクニカルデータとコンディションデータの統合・管理が可能です。

2. 特長

選手に合わせた育成やコンディション管理を支援するほか、チーム分析やコミュニケーションにも活用いただけます。

(1) テクニカルデータ

野球向けセンサー内蔵型 IoT ボール「TECHNICAL PITCH」から取得した回転数、回転軸、球速、球種、変化量などをチーム内で分析できるほか、投手の身長別や年代別、球速などの全国平均データと比較が行えます。

(2) コンディションデータ

「ONE TAP SPORTS」を通じて各選手が入力した体温などの基礎的体調データ、疲労度、睡眠時間、肩・肘の痛みなど、コンディションに関する情報をチームで一括管理します。コーチやトレーナー、栄養士などのスタッフは、グラフ化された選手全員の体調推移を詳細かつ手軽にチェックできます。

また、コロナ禍のスポーツ大会やイベント開催時に提出が必須となる参加者の検温をはじめとした体調の記録にも利用できます。

今後、フィジカルデータの連携やテレビ電話・チャットなどのコミュニケーション機能、目標設定・スコア管理などのチーム分析機能の提供を予定しています。

投球データの比較



<野球向けセンサー内蔵型 IoT ボール
「TECHNICAL PITCH」>

コンディションの見える化



3. 提供開始日

2021 年 3 月 1 日

4. お問い合わせ

アスリーテック for TEAM お問い合わせ窓口
athletech-support@ml.acrodea.co.jp

※会社名、各製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。

以 上

【株式会社アクロディア】

所在地：東京都新宿区愛住町 22 第 3 山田ビル

設立：2004 年 7 月

上場：2006 年 10 月 東証第二部 (3823)

代表者：代表取締役社長 篠原 洋

事業内容：スマートフォン向けのサービス・ソリューションの提供

ウェブサイト：<https://acrodea.co.jp/>

■本リリースに関するお問合せ先

当社ホームページのお問い合わせフォームをご利用ください

<https://acrodea.co.jp/inquiry/>